

東京電機大学
令和6年度 卒業生(既卒者)アンケート結果

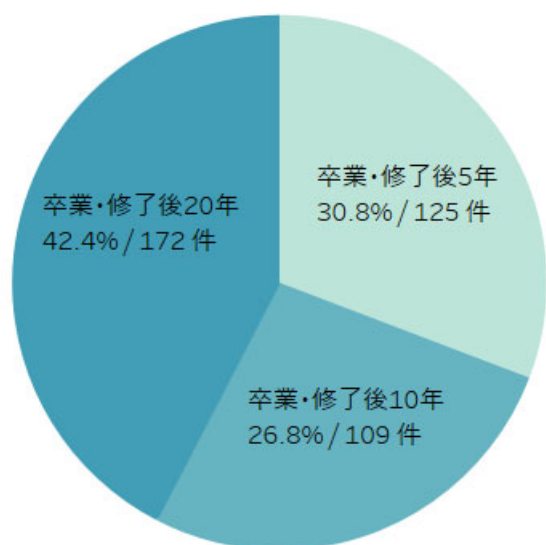
令和6年6月
総務部企画広報担当

■アンケート実施概要

- (1) 調査目的 「大学時代の経験で卒業後役立ったと感じること」、「卒業生の本学に対する満足度・現在の評価」並びに「卒業後のキャリアの状況等」について調査し、今後の教育活動等の改善につなげることを目的とする。
- (2) 対 象 卒業・修了後、5年・10年・20年を経過した者（合計5,027名）
① 平成30年度卒業生・修了生（平成31年3月卒業・修了）
② 平成25年度卒業生・修了生（平成26年3月卒業・修了）
③ 平成15年度卒業生・修了生（平成16年3月卒業・修了）
- (3) 実施方法 webで実施
※アンケートの依頼は、対象者へ郵送（住所登録者のみ）
- (4) 実施期間 令和6年4月24日～令和6年5月26日
- (5) 回答者数 406名（回答率8.1%）
（①卒業・修了後5年：125名 ②卒業・修了後10年：109名 ③卒業・修了後20年：172名）

以 上

令和6年度実施 卒業生（既卒者）アンケート回答数



計 406 件

卒業・修了後 20 年（平成 16 年 3 月卒業・修了）

学部・研究科	回答数	対象数	回収率
工学部第一部	65	531	12.2%
工学部第二部	18	166	10.8%
理工学部	39	450	8.7%
工学研究科 修士課程	23	156	14.7%
工学研究科 博士課程	2	5	40.0%
理工学研究科 修士課程	21	130	16.2%
理工学研究科 博士課程	4	9	44.4%
計	172	1447	11.9%

卒業・修了後 10 年（平成 26 年 3 月卒業・修了）

学部・研究科	回答数	対象数	回収率
工学部、工学部第一部	28	467	6.0%
工学部第二部	6	104	5.8%
理工学部	16	474	3.4%
情報環境学部	5	182	2.7%
未来科学部	13	171	7.6%
工学研究科 修士課程	20	120	16.7%
理工学研究科 修士課程	6	95	6.3%
情報環境学研究科 修士課程	2	21	9.5%
未来科学研究科 修士課程	10	125	8.0%
先端科学技術研究科 博士課程	3	6	50.0%
計	109	1765	6.2%

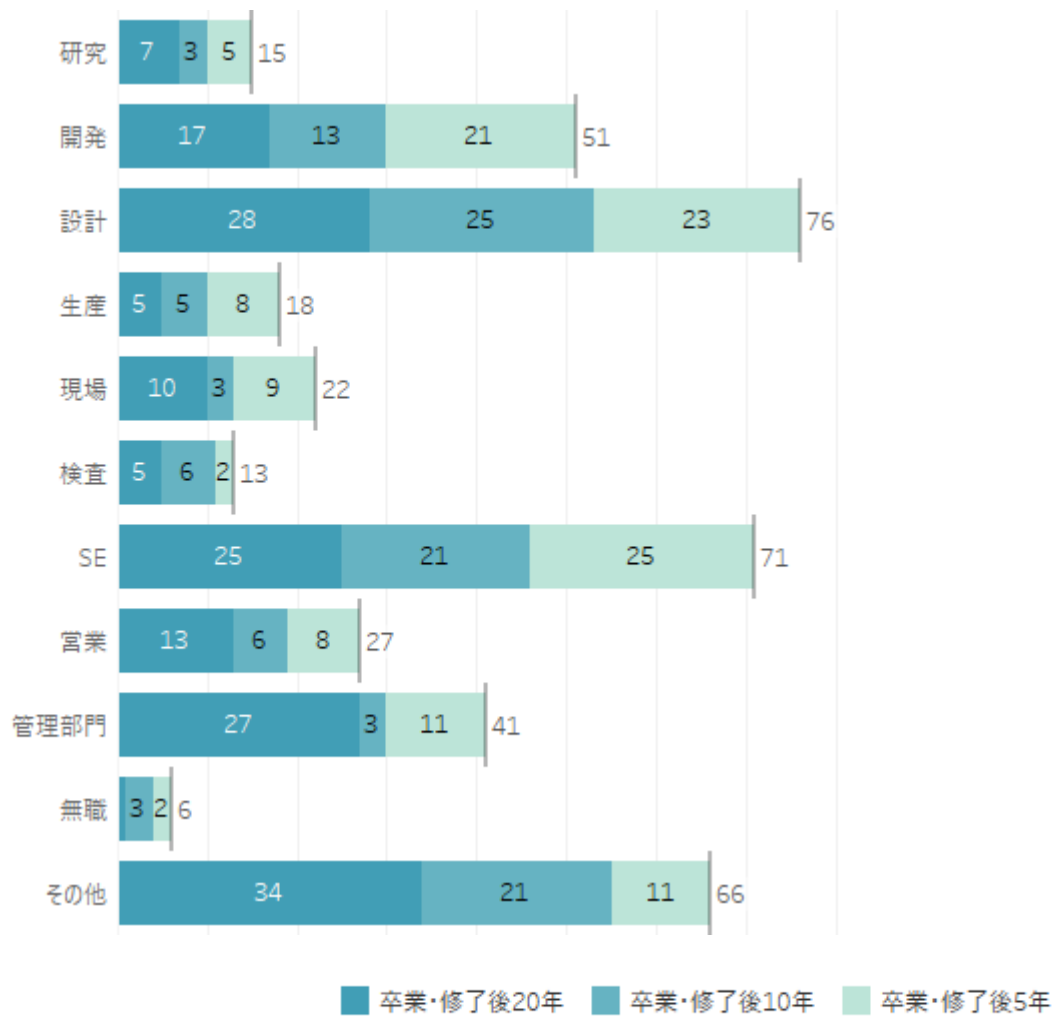
卒業・修了後5年（平成31年3月卒業・修了）

学部・研究科	回答数	対象数	回収率
工学部	38	470	8.1%
工学部第二部	6	108	5.6%
理工学部	21	460	4.6%
情報環境学部	10	186	5.4%
未来科学部	12	212	5.7%
工学研究科 修士課程	17	137	12.4%
理工学研究科 修士課程	8	92	8.7%
情報環境学研究科 修士課程	2	17	11.8%
未来科学研究科 修士課程	11	123	8.9%
先端科学技術研究科 博士課程	0	10	0.0%
計	125	1815	6.9%

合計	406	5027	8.1%
-----------	-----	------	------

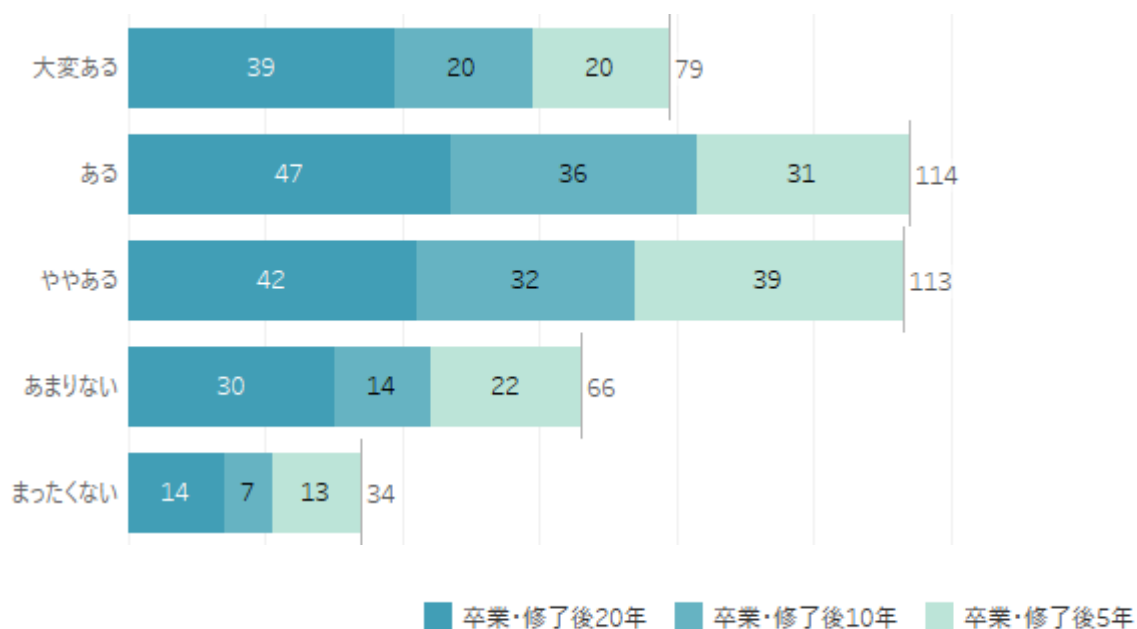
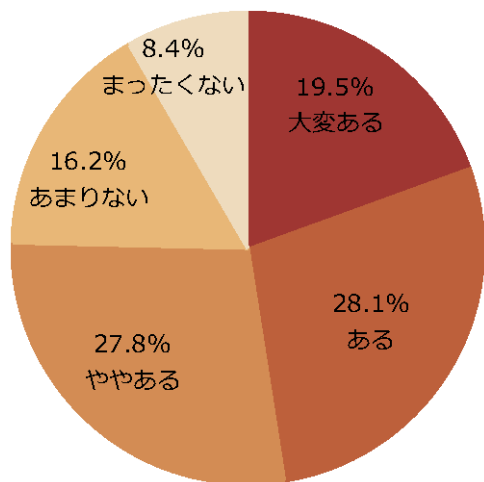
【卒業生（過年度）アンケート集計】

問1 あなたの現在の仕事内容をお教えてください。



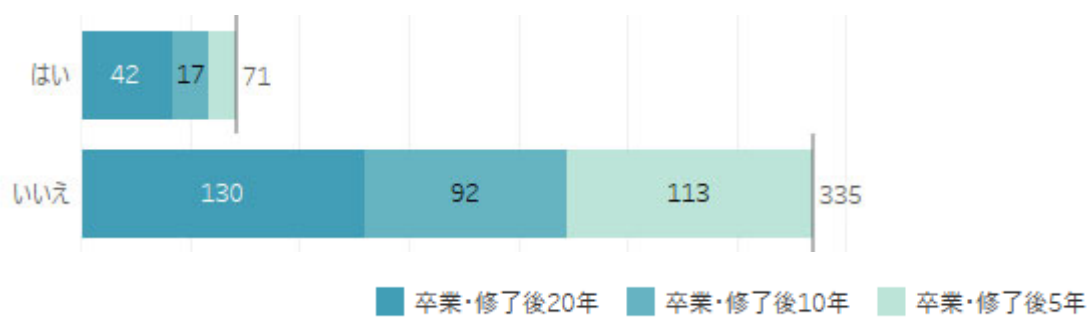
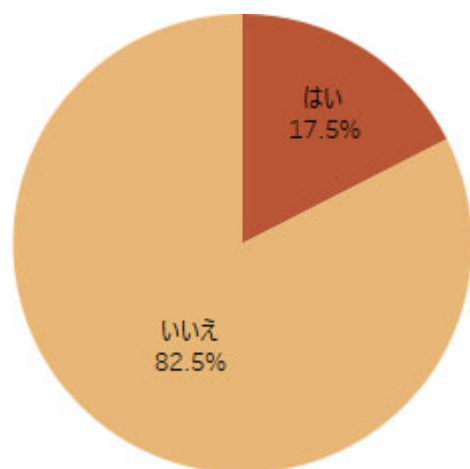
現在の仕事内容は、設計、SE、開発が多い
卒業・修了後20年の方は管理部門へ異動する傾向が感じられる

問2 現在の仕事内容と大学で学んだ専門教育の関連度合いを教えてください。



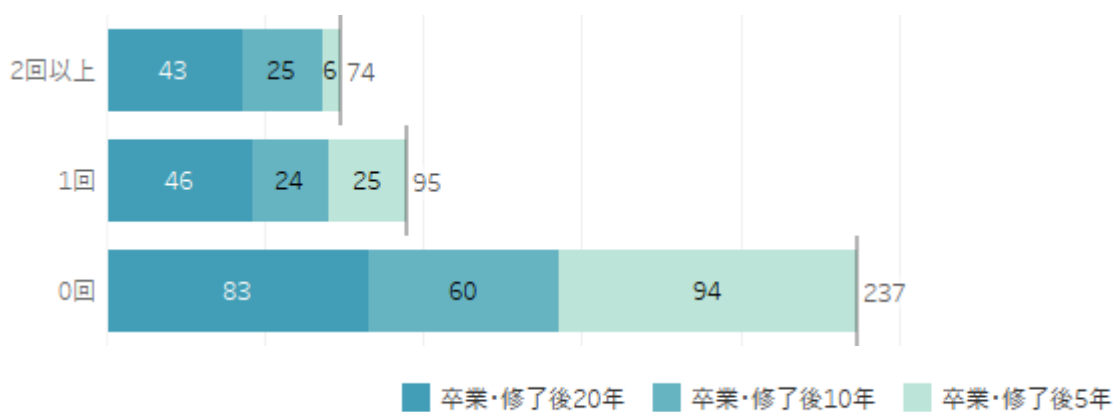
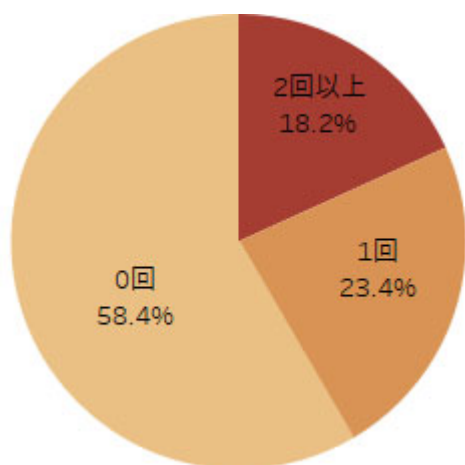
現在の仕事内容と大学で学んだ専門教育との関連は、「ある」が75.4%（大変ある・ある・ややある）

問3 海外で仕事をした経験はありますか。



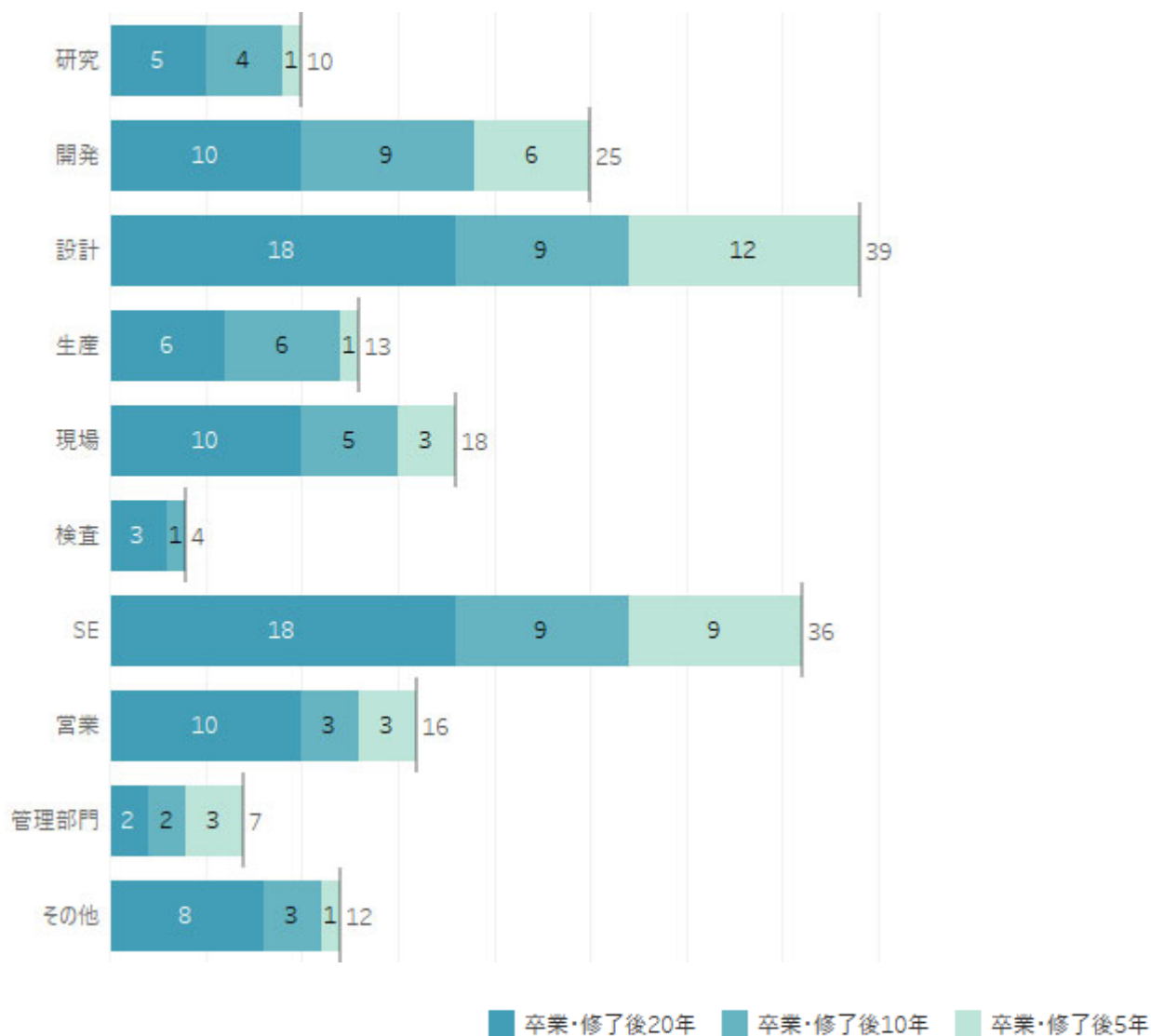
海外での仕事経験があるのは 17.5%

問4 今までに何回転職したことがありますか。



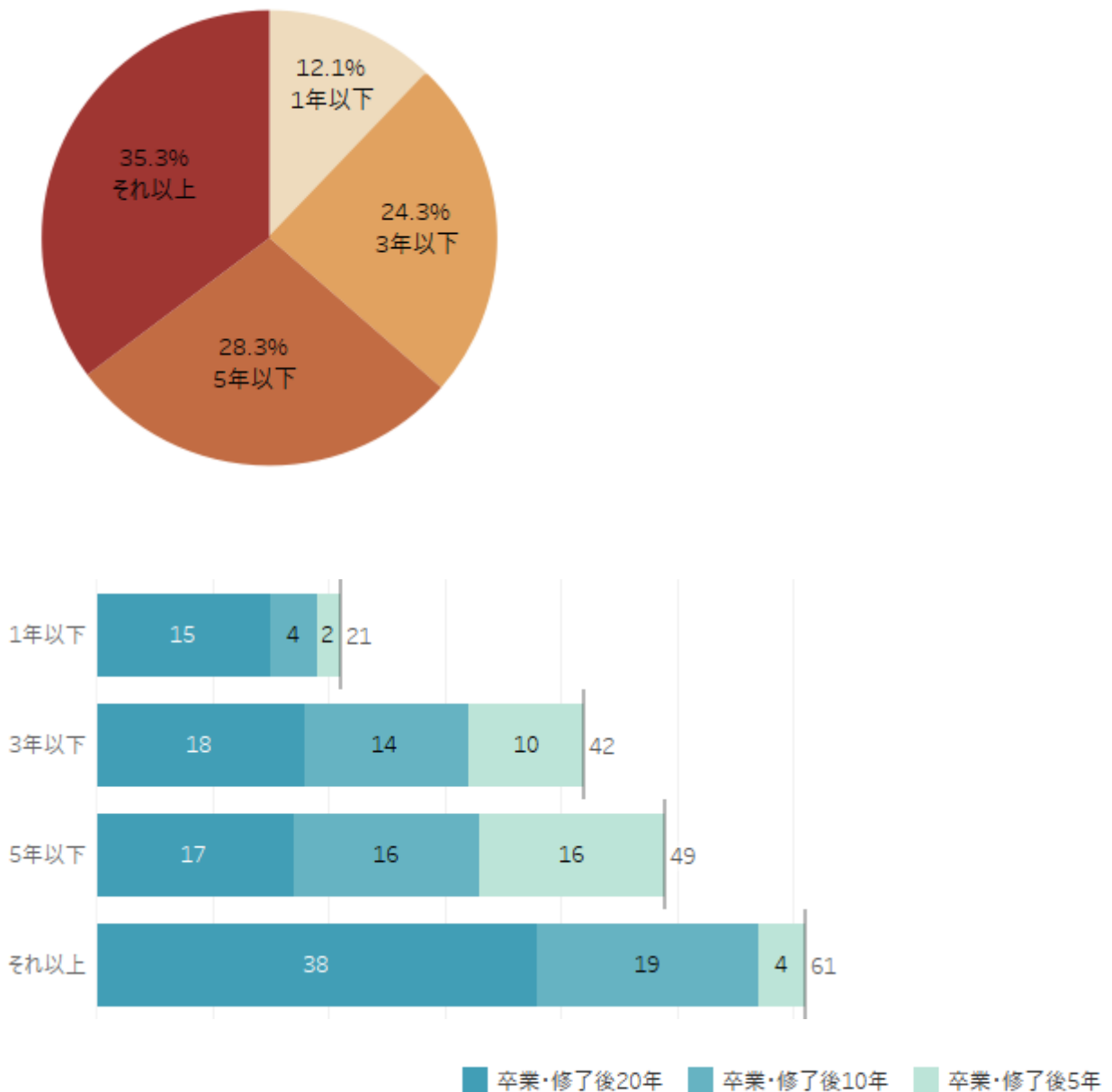
約 4 割が転職の経験あり

問5 (転職された方にお伺いします。) 卒業後、最初の就職先の仕事内容を教えてください。



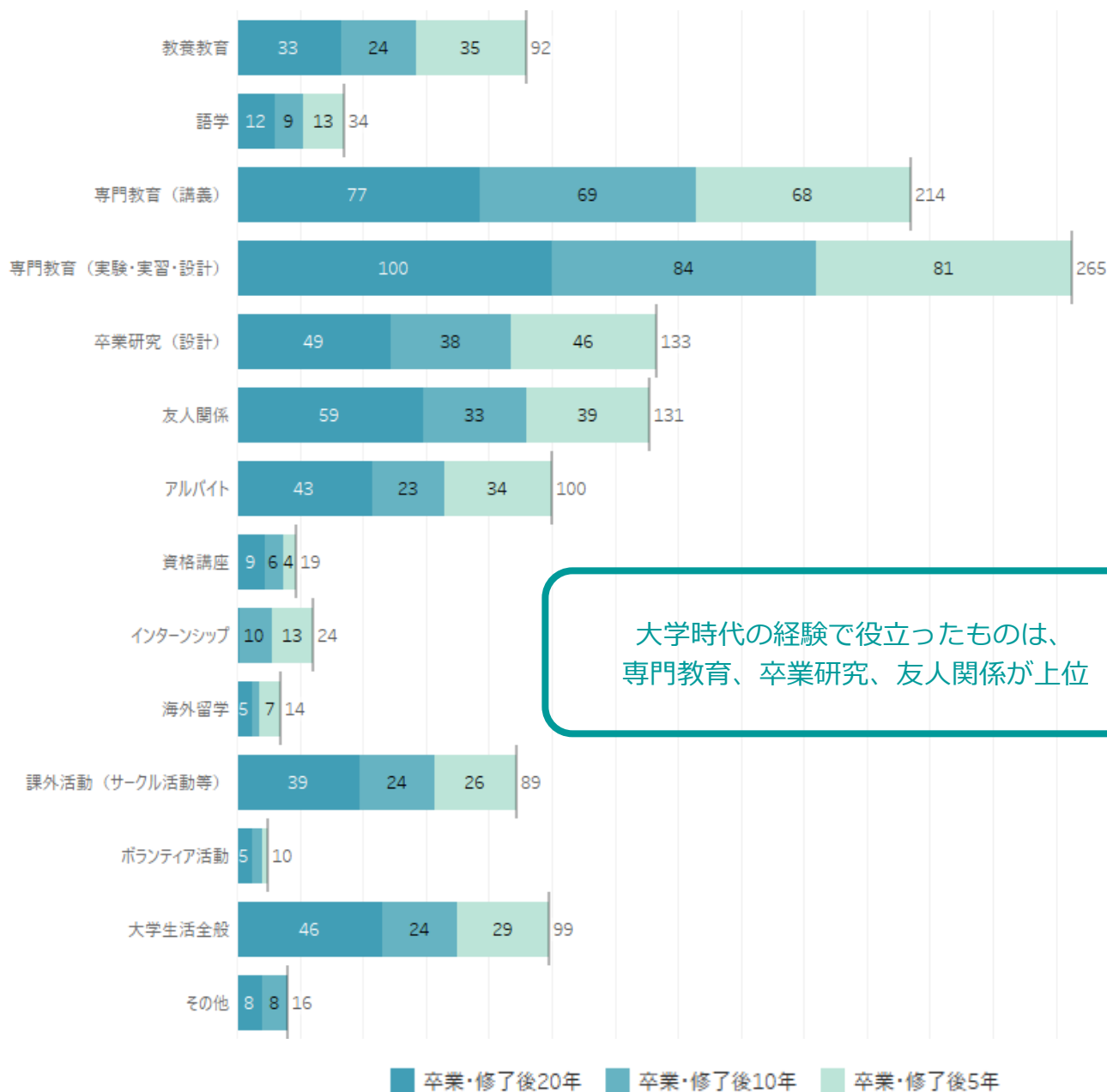
転職された方の最初の就職先の仕事内容は、
設計、SE、開発が多い

問 6 (転職された方にお伺いします。) 卒業後、最初の就職先の勤続年数は何年でしたか。



就職後、すぐに転職したわけではないようである
(就職後、ある程度の期間が過ぎてから転職する方が一番多い)

問7 大学時代の経験で卒業後に役立ったと感じることは何ですか。(複数回答可)

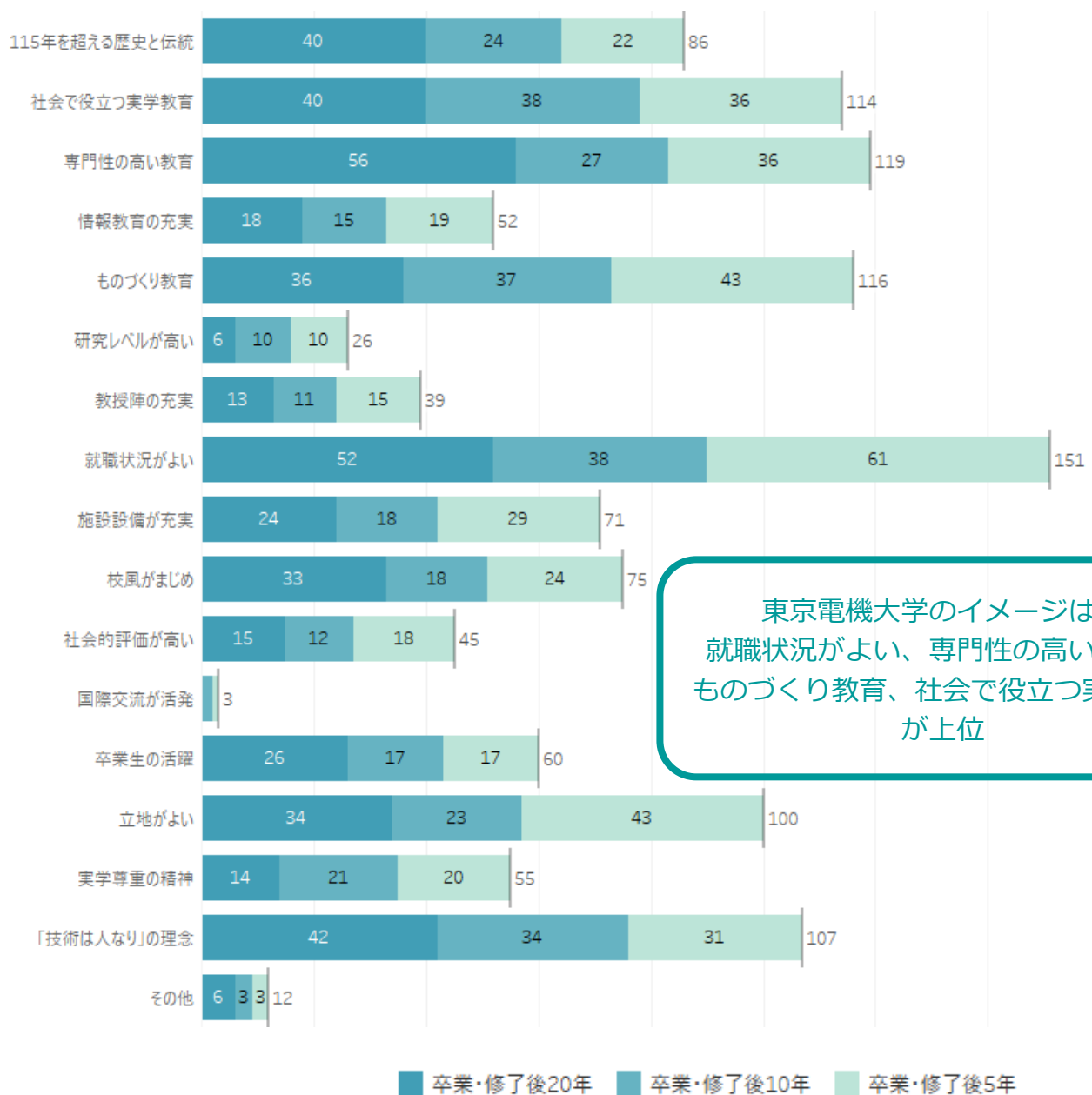


大学時代の経験で役立ったものは、
専門教育、卒業研究、友人関係が上位

「その他」の回答

教授との交流／大学院での専門的な指導／論文発表／PC ルームを使った自主学習／レポートのまとめなど資料を整理する力／レポート作成能力、論文作成／一人暮らしで得た生活に必要な経験／海外バックパッカー経験／自学でテストに臨んだこと／趣味で行っていた動画作成、サーバー・ネットワーク構築／独学のシステム製作／地域の人々との交流／寮生活

問8 現在の東京電機大学のイメージにあてはまるものは何ですか。(複数回答可)

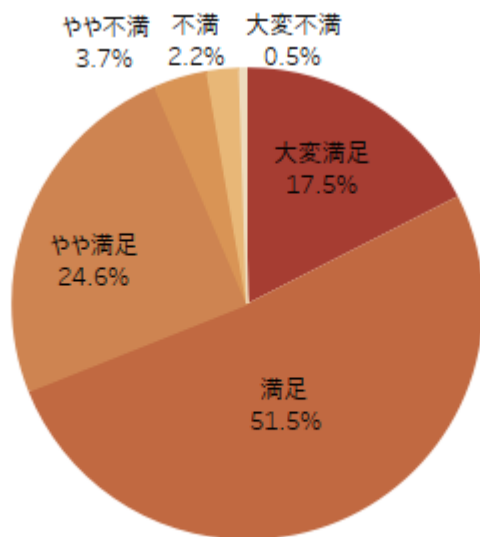


東京電機大学のイメージは、
就職状況がよい、専門性の高い教育、
ものづくり教育、社会で役立つ実学教育
が上位

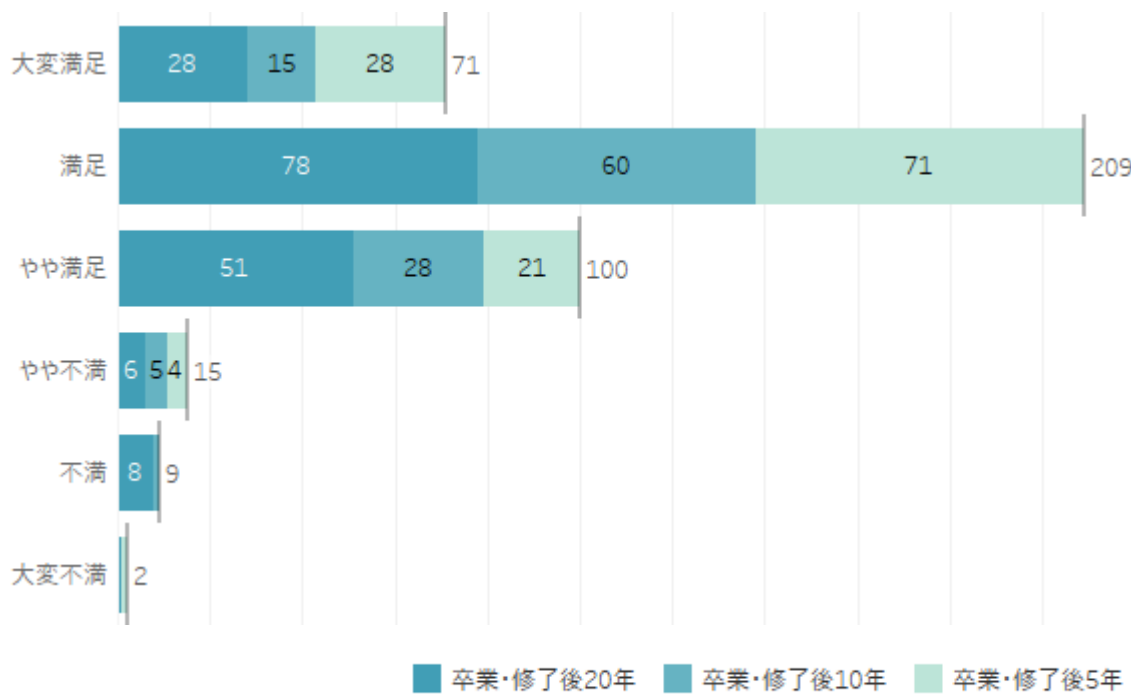
「その他」の回答

それぞれが理念(個性)をお持ちの教授が多く、自由度の高い(良い意味で個性的な)大学/県によっては、貴校卒業生が教育関係職の地位の高い人が多い/図書室の書籍が充実してる/無響室が使えたこと

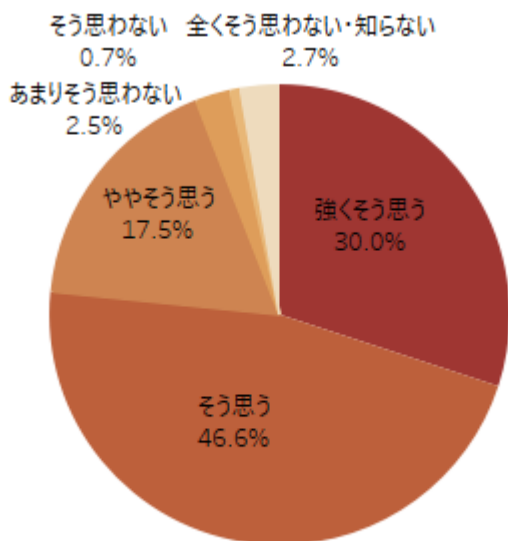
問9 ご自身の大学生生活を振り返ってみて、本学に対する総合的な満足度はどの程度ですか。



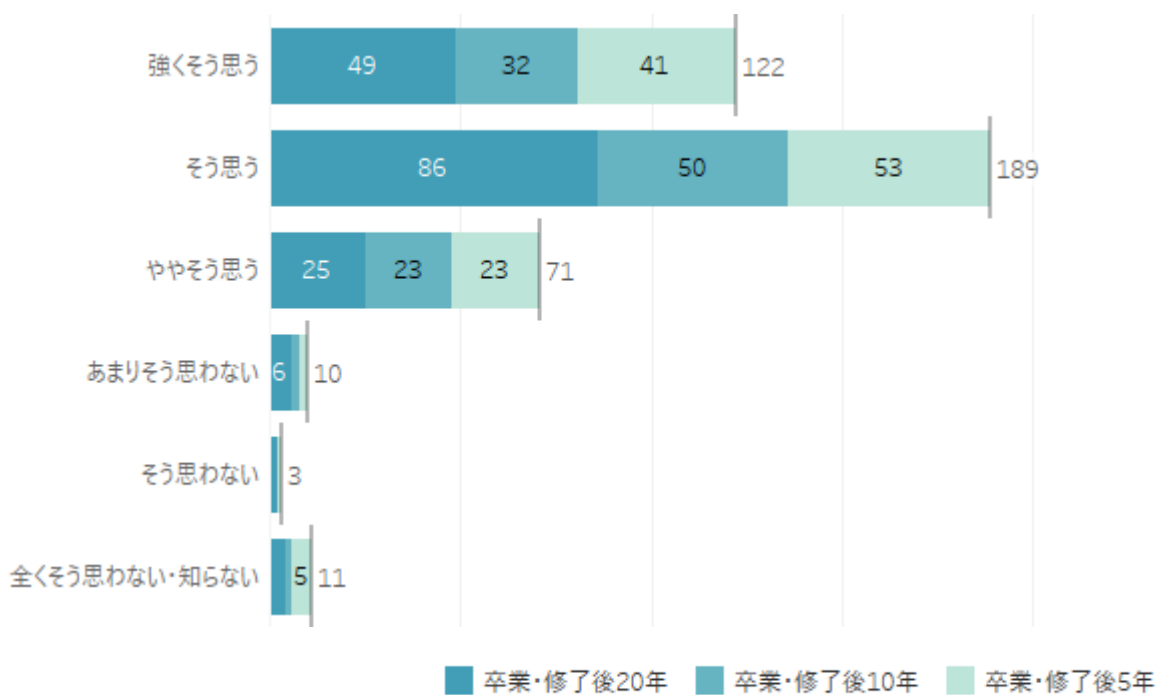
93%が本学に対して「満足」と感じている（大変満足・満足・やや満足）



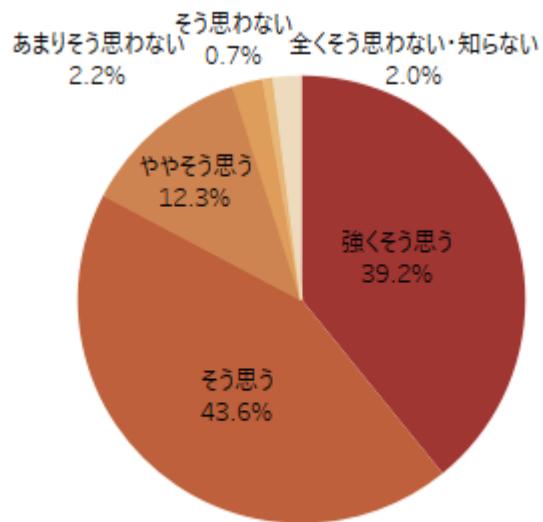
問 10 「実学尊重」の精神は、今も重要だと思いますか。



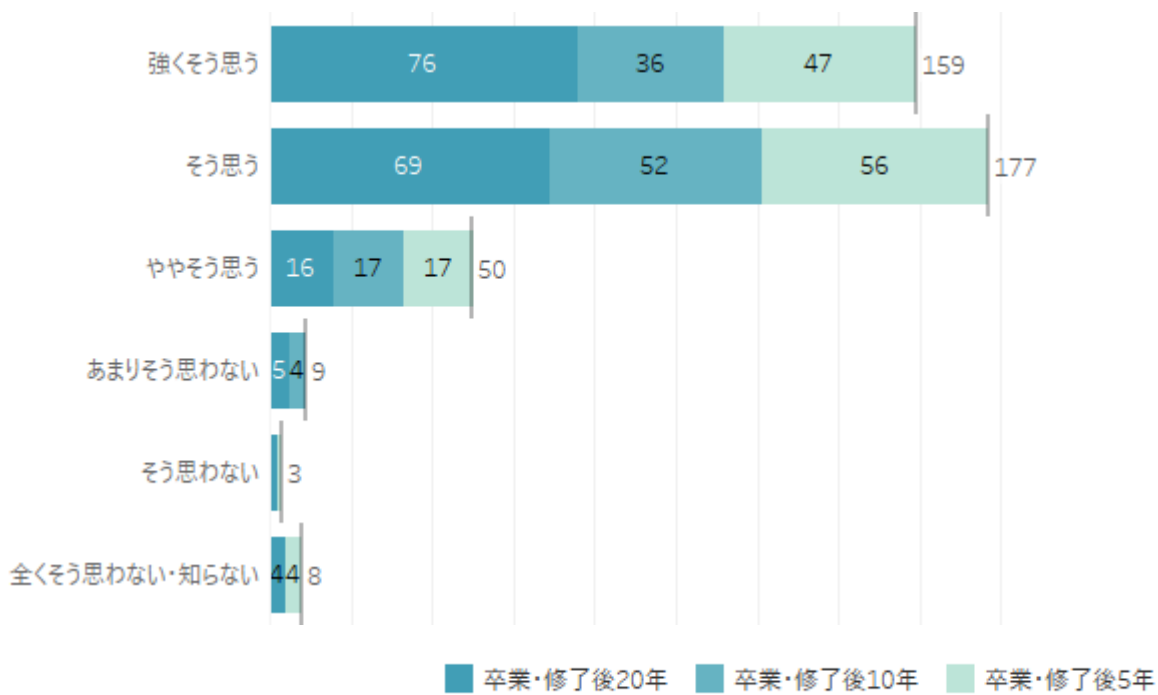
94%が「実学尊重」の精神を「重要」と感じている
(強くそう思う・そう思う・ややそう思う)



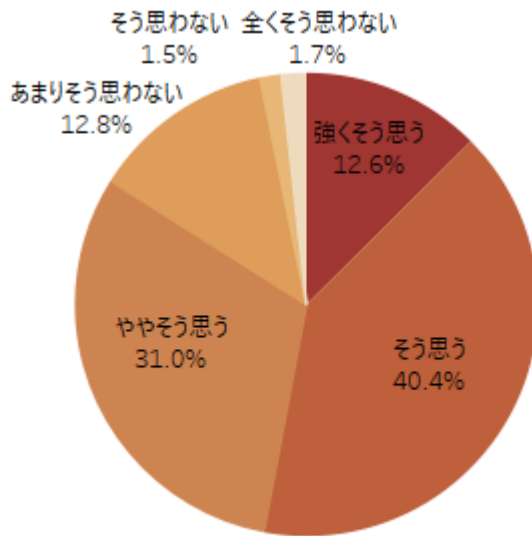
問 11 「技術は人なり」の理念は、今も重要だと思いますか。



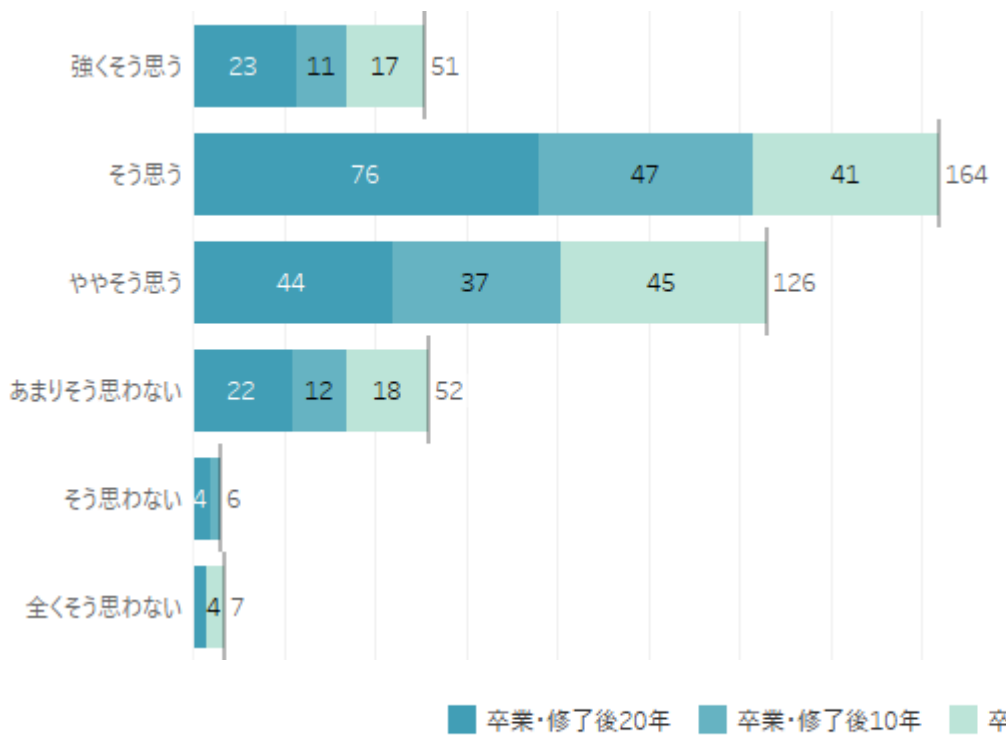
95%が「技術は人なり」の理念を「重要」と感じている
(強くそう思う・そう思う・ややそう思う)



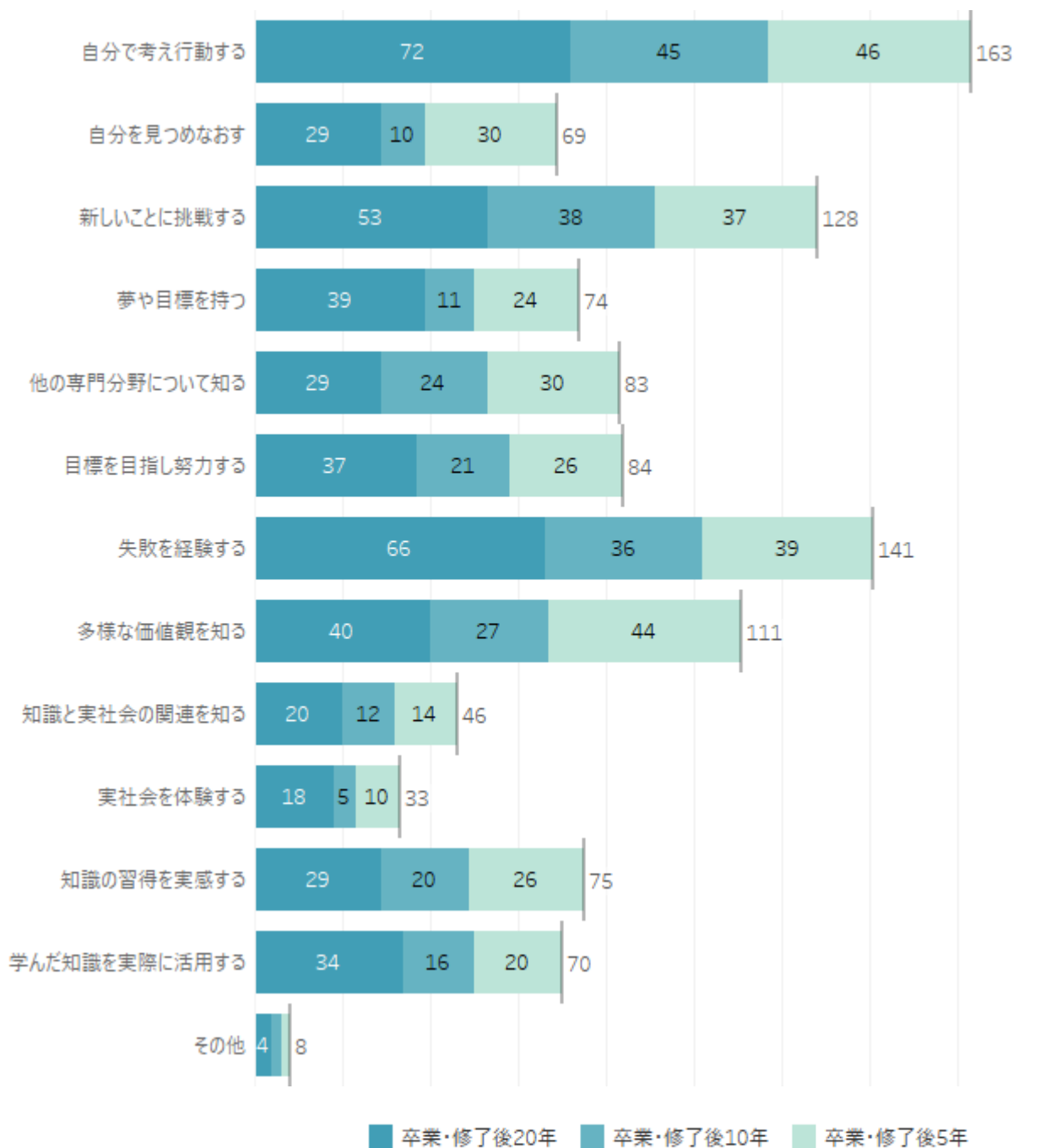
問 12 本学に誇りを持っていますか。



84%が本学に誇りを持っている
(強くそう思う・そう思う・ややそう思う)

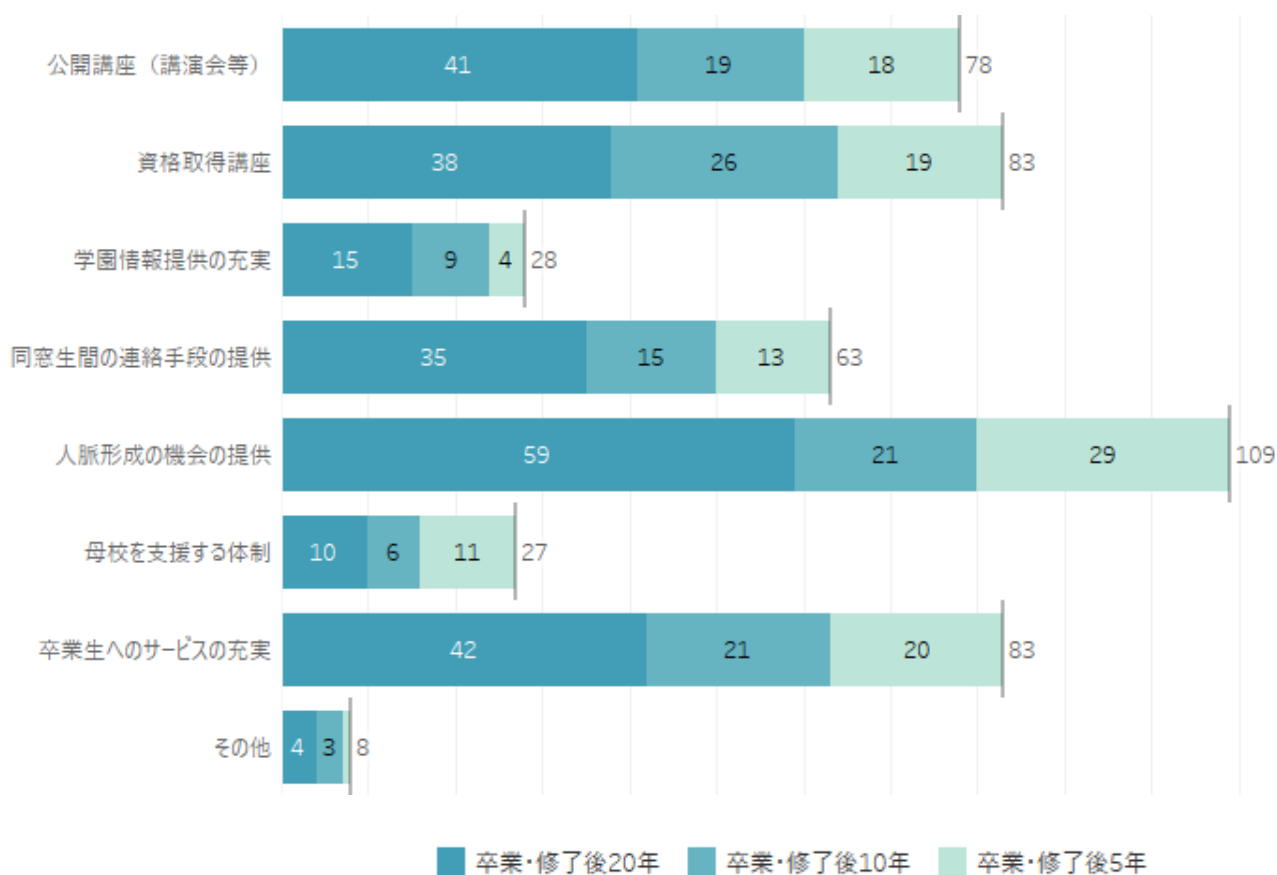


問 13 学生時代に経験したことで、印象に残っていることは何ですか。(複数回答可)



自分で考え行動する 失敗を経験する
 新しいことに挑戦する 多様な価値観を知る が上位

問 17 校友会に期待するものをいくつでもお選びください。



「その他」の回答

企業と連携したい研究室の紹介／興味深い研究を実施している特定の研究室に寄付できるプラットフォームの開設／在学生と卒業生との交流機会の提供／在学生へのサポート／図書館利用／転職

人脈形成の機会の提供 資格取得講座
卒業生へのサービス充実 公開講座（講演会等） が上位

(自由記述の設問)

問15 大学時代にもっと学んでおけば良かったと思うことや、取得しておけば良かったと思う資格は何ですか？

卒後20年の回答の抜粋

外国語をもっと真面目に取り組むべきでした。

海外渡航、資格(電験3種、電気工事士、エネルギー管理士、ボイラー技師、技術士、建築士等)、ボランティア

情報系の専門資格

大学院などで高度な科学技術の知識を学ぶこと

学術論文の読み書きや、物理・数学などの基礎科目

より高度な回路知識、組込みソフトの使い方、英語、中国語

自分が将来どういう状態を目指したいのかを考え、その状態になるために必要と思われる知識の習得、資格の獲得をするのが良いと思う。

大学時代は単位を取ることに意識が集中しがちでした。単位を取ることは重要ですが、それだけでは本質的な学びを逃すことにつながります。もっと深く理解しながら学び、視野を広げておけばよかったと思います。

卒後10年の回答の抜粋

SQLやgitなどの構成管理ツールの使い方などが業務でとてもよく使うので学んでおけばよかった。また、ITパスポートか基本情報はがあるとスムーズに進めたと思う。また、まとまった時間があるときに自動車免許をとった方が良かったと思った。

cadに関する資格。施工図作成で頻繁に利用します。

人との交流、電気工事士の資格

授業で教わっていたのかもしれないけど基本情報技術者試験にできるような基本的な知識

卒後5年の回答の抜粋

データベース系の資格

物理関係全般や語学

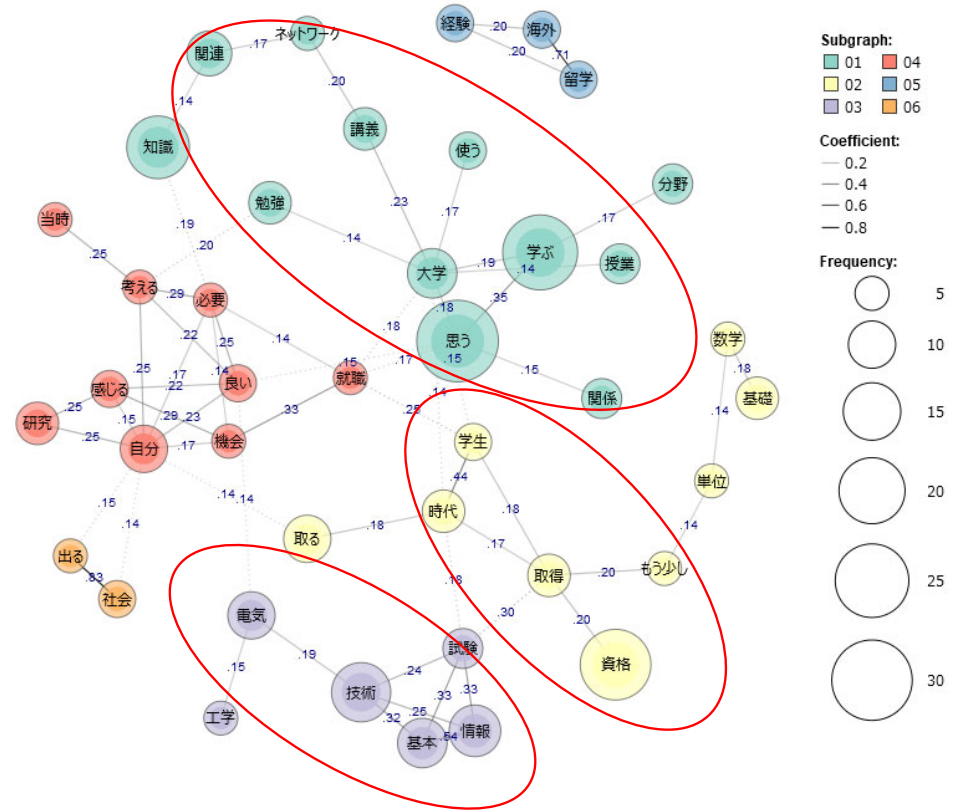
現在デザイナー職に就いているので、デザイン系の講義や、Adobeのイラストレーターやフォトショップといったアプリケーションの使い方など大学のうちからもっと真面目に学んでおきたかった。

自分の専門以外の知識(例えば語学や歴史など)も知っていると、人生が豊かになると思った

大学の講義でネットワークの基礎は勉強できた。実務上よく使う技術(VLANなど)まで勉強できていればよかった。

KH Coderを利用した共起ネットワークによる分析

(単語が共通に出現する関係を線で表示した図。円の大きさは頻出数に比例して大きくなり、線上の係数の高さが関係の強さを表す)



【概説】

「資格」「学ぶ」「知識」「技術」「電気」という語彙が頻出。

大学時代に学んでおけば良かったもの、取得しておけば良かった資格

- IT関連のスキルと資格
- 社会経験(就業体験など)
- 語学
- その他のスキル(簿記、統計学、CADなど)
- 専門的な資格(電気系・情報系)

(自由記述の設問)

問16 あなたが、今後、大学に期待することは何ですか。

卒後20年の回答の抜粋

世界と戦えるクリエイティブな研究と人材育成

国際的人材育成とイノベーション技術

卒業生も学べる環境。

産業の変革があっても活躍するエンジニアを育成する事。

物事に打ち込む、挑戦する、基礎を大事にする、ことを学生に経験として与えて貰えると良いと思う

企業と大学がもう少し身近にコミュニケーションが取れる環境が出来れば良いと思います。

学術的な発表と世界的な成果。大学の高いレベルに優秀な人が集まること。

産学連携等による、研修シーズの社会実装。

有能な技術者を輩出すべく、徹底して基礎知識の習得に力を入れてほしいと思います。学生にはこの技術が実際に何に使うのか(使えるのか)を説明した方がやる気も高まると思われます。

自分の業務が関係する解析を有償で請け負ってくれる研究室を探しやすくなったらいいと思う。

技術レポートの書き方は社会人一年目から特に役立っていたため継続して大学に期待したい。自分の考えを論理的に説明でき、相手の意見を聴けるコミュニケーション力養成。

資格試験などの専門学校でも学べるようなことではなく、基礎的な学問や論文の読み方、書き方など、技術者として真に生きていく力になる実学を身につけられる教育。

卒後10年の回答の抜粋

資格対策講座やcad講習等、社会人の学びの場が欲しい。

現役生だけでなく卒業生も図書室や道場を利用できるようにすること

より実務的且つレベルの高い講義

挑戦的な研究教育を受け入れる土台が続くこと。

卒後5年の回答の抜粋

生物化学系の強化と学内共同研究の活発化による異分野を掛け合わせた先進的研究活動の推進

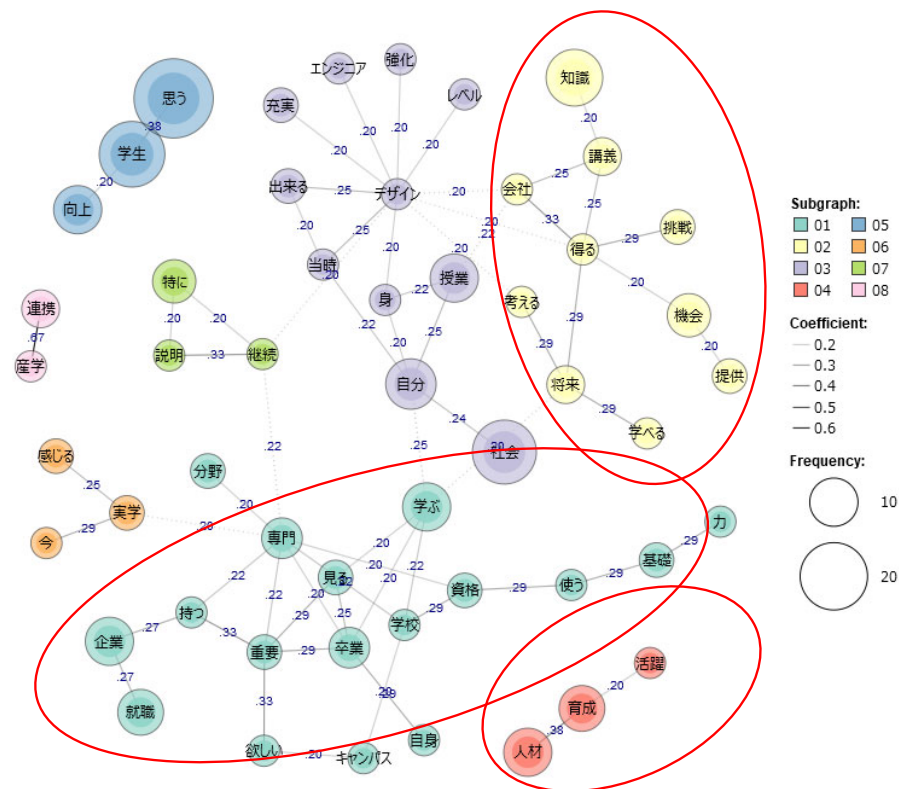
深掘りする力を養える環境だと思うので、学生の探究心を向上させることを期待しています

論理的思考力の向上、コミュニケーション能力の向上

実学尊重と技術は人なりの精神を教え続けて欲しい。

KH Coderを利用した共起ネットワークによる分析

(単語が共通に出現する関係を線で表示した図。円の大きさは頻出数に比例して大きくなり、線上の係数の高さが関係の強さを表す)



【概説】

「知識」「社会」という語彙が頻出
「人材」「育成」「活躍」という語彙が共起している。

今後、大学に期待すること

- 実学と技術の強化
- 産学連携と社会経験
- 教育環境のよりよい向上
- その他(ブランド力の向上・伝統の継続など)
- 国際的、また、変化する社会でも活躍できる人材の育成
- 社会人も学べる場

<令和6年度 卒業生（既卒者）アンケート調査についての総括>

卒業生（既卒者）へのアンケートについては、令和3年度より調査項目および調査対象を見直し、webでアンケート調査を実施した。

回答率は、さほど高くないが、卒業生の現況（勤務状況、海外での仕事経験、転職経験）や、本学に対する満足度、意見等について調査することができた。

今回の調査では、海外での仕事経験がある卒業生の割合は17.5%、大学時代に学んでおけば良かったことについては、英語・語学との意見が多かった。取得しておけば良かったと思う資格については、電気系・情報系の各種資格であった。また、大学に期待することとして、国際的にも活躍できる人材、質の高い研究・教育、社会人の学ぶ機会の提供、などが挙げられた。本学においては、今後、語学教育、海外留学機会の提供、資格取得のさらなる推進、質の高い研究・教育の検討が求められる。

このように様々な意見がある中、大学に対する総合的な満足度に関する回答においては、93%が本学に対して「満足」と感じており、84%が本学に誇りをもっているなど、高い満足度が示された。

本調査については、今後、回収率を上げるとともに、卒業生アンケート（卒業・修了時に実施）、新入生アンケート等とも連携の上、様々な側面からの分析を実施し、大学運営、教育改善について検討することとしたい。

以 上